株式会社エニグモ
プレスリリース：2026年11月24日

腸活迷子に、終止符を。エニグモとサイキンソーが共同開発したパーソナライズ腸活サプリ「FloraX」、一般発売に先駆けCAMPFIREでクラウドファンディングを開始

～31種類※の菌と、分析結果に応じて切り替わる4つのフェーズ。調べて、選んで、確かめながら続ける新しい腸活習慣へ～



ソーシャル・ショッピング・サイト「BUYMA（バイマ）」を運営する株式会社エニグモ（代表取締役最高経営責任者：須田将啓、本社：東京都港区、東証プライム：証券コード3665、以下エニグモ）は、腸内フローラ検査サービス「マイキンソー（Mykinso）」を展開する株式会社サイキンソー（代表取締役社長：原洋介、本社：東京都渋谷区、以下サイキンソー）と共同開発したパーソナライズ腸活サプリメント「FloraX（フローラックス）」の一般発売に先駆け、2026年11月16日（月）より、クラウドファンディングサービス「CAMPFIRE」にてプロジェクトを開始いたしました。

「何が自分に合っているのかわからない」「続けているけれど、手応えがわからない」。FloraXは、そんな腸活迷子の悩みに応えるために生まれました。

サイキンソーの腸内フローラ検査データをもとに両社で開発し、共同で特許を出願したWeb分析、または腸内フローラ検査で一人ひとりの腸内フローラの傾向を可視化します。そのうえで、31種類※の菌を配合した全員共通のプロバイオティクス「CORE」に、分析・検査結果に合わせて選んだプレバイオティクスを組み合わせてお届けします。
さらに、定期的なWeb分析で組み合わせを見直し、その時の自分に合う素材を選びながら続けられるのが特長です。

本プロジェクトでは、一般発売前にいち早くFloraXをお試しいただける、クラウドファンディング限定のリターンをご用意しました。

※亜種を区別して数えた菌の種類数

プロジェクト概要

項目	内容
プロジェクト名	【腸活迷子に終止符を】25万件超のデータから誕生！分析型パーソナライズ腸活サプリ
実施期間	2026年11月16日（月） ～ 2026年12月9日（水）23時59分
目標金額	100万円
実施形式	All-in方式
リターン発送	2026年12月中旬より順次発送予定
プロジェクトURL	https://camp-fire.jp/projects/990044/view

開発の背景：「みんなに同じもの」では、腸活迷子は終わらない

ヨーグルトや納豆、発酵食品、サプリメント。「腸にいいもの」を選ぶことは、すっかり日常になりました。一方で、それが自分に合っているのかはわからない。続けてはいるけれど、いまひとつしっくりこない。いろいろ試しても、結局どれがいいのか決めきれない。そんな「腸活迷子」が増えています。腸内には約100兆個もの細菌が暮らしており、その顔ぶれは一人ひとりまったく異なります。さらに、腸の中の菌はそれぞれ単独で働いているわけではありません。ある菌がつくったものを次の菌が受け取り、また次の菌へと渡していく。こうした「菌のリレー」のどこかが途切れていれば、ひとつの菌だけをたくさん摂っても、バトンはそこで止まってしまいます。



それなのに、世の中にあるのは「みんなに同じもの」をすすめる情報や商品ばかりです。私たちは、この“違い”を置き去りにしていることこそが腸活迷子を生む大きな原因だと考え、自分の傾向を知るところから始まり、日々の変化に合わせて届ける素材が変わっていくサプリメントの開発に、約2年をかけて取り組んできました。

サイキンソーとの共同開発：検査データから生まれたWeb分析と、共同特許出願

FloraXは、腸内フローラ検査「マイキンソー」を累計25万件以上届けてきたサイキンソーと、エニグモが共同で開発したブランドです。検査の知見とデータを持つサイキンソーと、BUYMAで一人ひとりに合う選択肢を届けてきたエニグモ。どのフェーズで、何を、どれくらい配合するのかを両社で一つひとつ議論し、約2年をかけて形にしてきました。

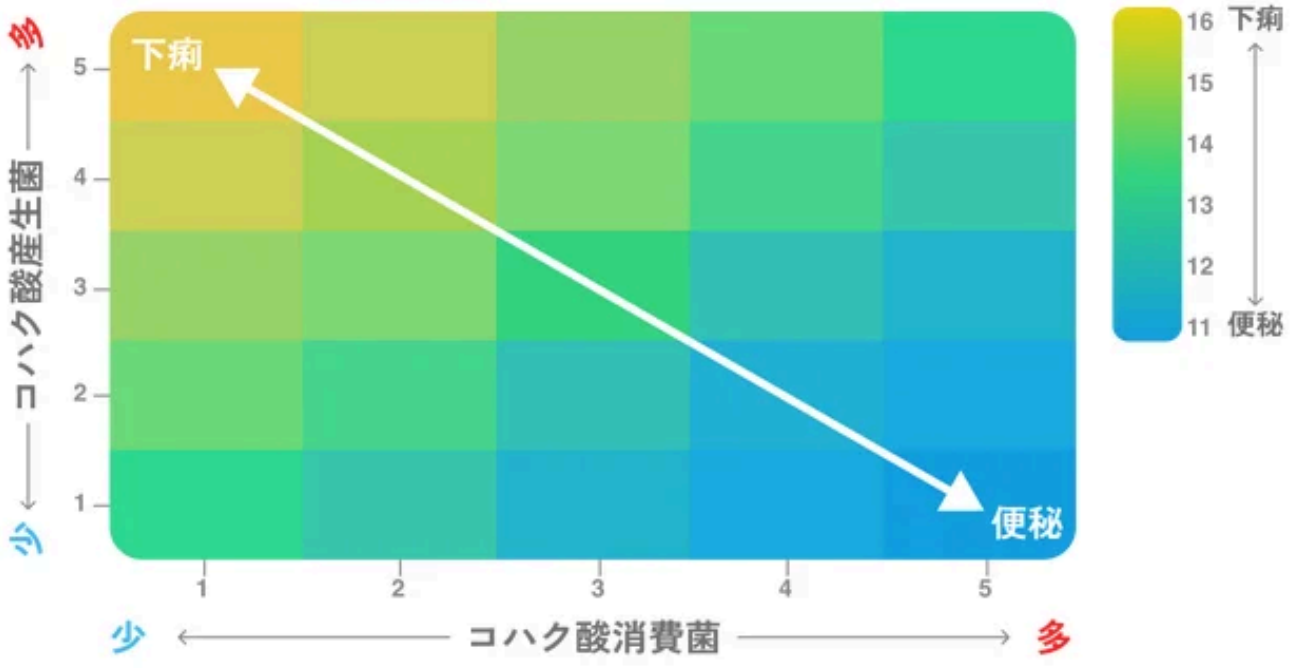
enigmo × Cykinso

検査データを解析し、12問・約3分の「Web分析」に

サイキンソーが蓄積してきた腸内フローラ検査のデータを両社で解析し、12問の回答から食習慣や生活傾向に応じた素材の組み合わせを提案する「Web分析」を開発しました。腸内フローラの「バランス」「多様性」「コハク酸指標」の3つを独自に評価するため、検査を受ける前でも、いまの自分に合う組み合わせから始められます。

菌のリレーの中継点「コハク酸」まで見て選ぶ

コハク酸は、腸内細菌が食物繊維などを分解する途中で生まれ、次の菌へと受け渡されていく「リレーの中継点」です。コハク酸をつくる菌と使う菌のバランスが崩れると、バトンはそこで滞ってしまいます。これまでの腸活サプリの多くは、特定の菌やそのエサを「足す」ものでした。FloraXは、コハク酸を「つくる菌」と「使う菌」のバランスまで評価し、増やしたいものだけでなく、増えすぎてほしくないものまで見て、プレバイオティクスの組み合わせを選びます。



エニグモとサイキンソーで共同特許を出願

Web分析の予測モデルと、コハク酸の評価にもとづいて組み合わせを選ぶ仕組みについて、エニグモとサイキンソーは共同で特許を出願しています。「足す」だけでなく「増やしすぎない」まで見て選ぶ、検査データから生まれたFloraXならではの設計です。

PM Award 2026 優秀プロジェクト賞を受賞

FloraXの開発プロジェクトは、一般社団法人PMI日本支部が主催する「PM Award 2026」において、エニグモとサイキンソーの連名で優秀プロジェクト賞（Large部門）を受賞しました。



FloraXの4つの特長

1. 知ることから始める：腸内フローラ検査とWeb分析、2つの入口

腸の中までしっかり知りたい方と、まずは気軽に始めたい方のために、腸内環境の調べ方を2つ用意しました。

- **腸内フローラ検査「マイキンソー」**：自宅で便を採取して郵送するだけ。どの菌がどれくらいいるのか、そのバランスを7カテゴリー・10項目で確認でき、食事・生活習慣のアドバイスも届きます。結果が届くまではWeb分析をもとにした組み合わせでスタートし、結果が届いたら組み合わせを見直します。（※本検査は医療機関による臨床検査や疾病の診断を目的としたものではありません）

- **Web分析**：12問・約3分で完了。サイキンソーとの共同開発・共同特許出願中の仕組みで、いまの腸内環境の傾向から組み合わせをご提案します。



2. 31種類※の菌を揃えた「CORE」に、4つのフェーズのプレバイオティクスを組み合わせる

全員共通のプロバイオティクス「CORE」には、糖化菌・乳酸菌・ビフィズス菌・酪酸菌など31種類※の菌を配合し、菌のリレーを担う走者を揃えました。これに、野菜・雑穀・きのこ・果物など、多いフェーズで81種類の食材由来成分を含むプレバイオティクスを、分析・検査結果に応じて組み合わせます。

3. 一度決めて終わりにしない。傾向の見直しを続ける伴走型

腸内フローラの傾向は、食事や睡眠、季節によって日々変わります。FloraXは、決まった組み合わせを飲み続けるのではなく、マイページで定期的にWeb分析を受け直し、その時々の傾向に応じてプレバイ

オティクスを見直します。約1年ごとの再検査で、前回の結果と比べながら現在の傾向を確認し、組み合わせの参考とすることもできます。フェーズが変わっても、月額料金は変わりません。



4. 毎日続けやすい味と、食材を無駄にしない原料選び

人工甘味料に頼らず、毎日続けやすい味に仕上げました。また、BOOSTとPROには、たまねぎとにんじんのアップサイクル原料を使用しています。形や大きさが規格に合わず市場に出なかった野菜が、菌の栄養を支える大切な素材に生まれ変わります。



※亜種を区別して数えた菌の種類数。菌の種類数・菌数には殺菌体を含みます

商品ラインナップ：全員共通の「CORE」と、4つのプレバイオティクス

毎日のCOREカプセル3粒に、その時のフェーズに合わせたプレバイオティクス1袋（PROのみ2袋）を組み合わせてお届けします。

プロバイオティクス

CORE



菌のリレーの走者を
一度に補う
毎日のベース設計

『CORE』は、「菌のリレー」の走者を一度に揃えるために設計したプロバイオティクスです。

一つひとつの菌の役割と相性で選んだ、選りすぐりの菌を入れ込みました。

飲みやすい小さなカプセルは胃酸に強い、耐酸性カプセルを採用。着色料・甘味料は使っていません。

糖化菌・乳酸菌・ ビフィズス菌・酪酸菌など **31種類*以上** 菌のリレーに必要な菌が揃う	菌のリレーの 第一走者から第三走者まで **生菌で配合**
菌の配合量	**胃酸に強い**

1袋 3兆個 以上

耐酸性カプセル

*亜種を区別して数えた菌の種類数。種類数・株数・菌数は殺菌体を含む。

プレバイオティクス

RESET



取り込む栄養を受け入れる
やさしい土台づくり

偏りがちな食生活をならし、無理なくスタートする為のステップ。普段あまり食物繊維を意識して摂っていない方が急に多くの素材を取り入れると、急な変化についていけないことも。

RESETは、刺激の少ない穏やかな発酵特性をもつ4種類の水溶性食物繊維だけを、均等バランスで配合しました。

4種類の食物繊維

グアーガム分解物 粘りが少なく、 発酵が穏やかな水溶性食物	**レジスタントスターチ** 小腸で消化されず 大腸まで届くでんぷん
難消化性デキストリン	**ポリデキストロース**

日本で広く使われてきた
水溶性食物繊維

大腸でゆっくり発酵される
水溶性食物繊維

プレバイオティクス

BALANCE



あえて腸活成分を絞り込み
偏りにフォーカスする集中設計

腸が大きく乱れているわけではない。でも、菌の顔ぶれには偏りがある。そんな腸に必要なのは、全体をなだめることではなく、「どの素材に絞って手厚く届けるか」を決めることです。

BALANCEは、ビフィズス菌が好んで食べるオリゴ糖類を中心に、菌のリレーの中盤を狙って厚くする設計です。

ビフィズス菌をサポートする3種の厳選素材

ガラクトオリゴ糖	ラクチュロース	ビタミンB12
乳糖を原料に 酵素でつくる オリゴ糖	乳糖からつくられる 古くから 研究されてきた オリゴ糖類	水溶性 ビタミンのひとつ

プレバイオティクス

BOOST



81種類の厳選素材を取り込む多様性ブースト設計

腸活を続けているのに、なんとなく変わらない。検査で見ると、そういう腸は「菌の種類が少ない」ことがよくあります。
特定の菌だけが増えても、腸の中は単調なまま。いろんな菌が住みつくには、それぞれの菌が食べられる、いろんなエサが必要です。

BOOSTは、7種類の食物繊維・オリゴ糖類に、81種類の野菜・雑穀・きのこ・果物に由来する成分を加えました。

普段の食事ではそろえにくい多彩な栄養成分を体内に届け、菌たちをはぐくむ栄養環境のバランスを整えます。

毎日の食事で摂りきれない"エサの多様性"を補い、多様な菌が育つ環境をつくります。

菌の多様性を支える81種類の食材

野菜 45種類


大麦若葉　ケール　ブロッコリー　キャベツ　大根葉


南瓜　紫さつまいも　チンゲン菜　パセリ　人参


セロリ　苦瓜　ほうれん草　桑の葉　モロヘイヤ


よもぎ　白菜　アスパラガス　トマト　野沢菜


レンコン　たまねぎ　タイモ　島ラッキョウ　島ダイコン

＋

20種のお野菜

雑穀 16種類


青肌玄米　赤米　うるちあわ　黒米　米粒麦


とうもろこし　胚芽押麦　はだか麦　はと麦　発芽玄米


ひえ　緑米　もちあわ　もちきび　もち玄米　もち麦

きのこ
10種類



果物
10種類



+

食物繊維・オリゴ糖類
7種類

プレバイオティクス

PRO



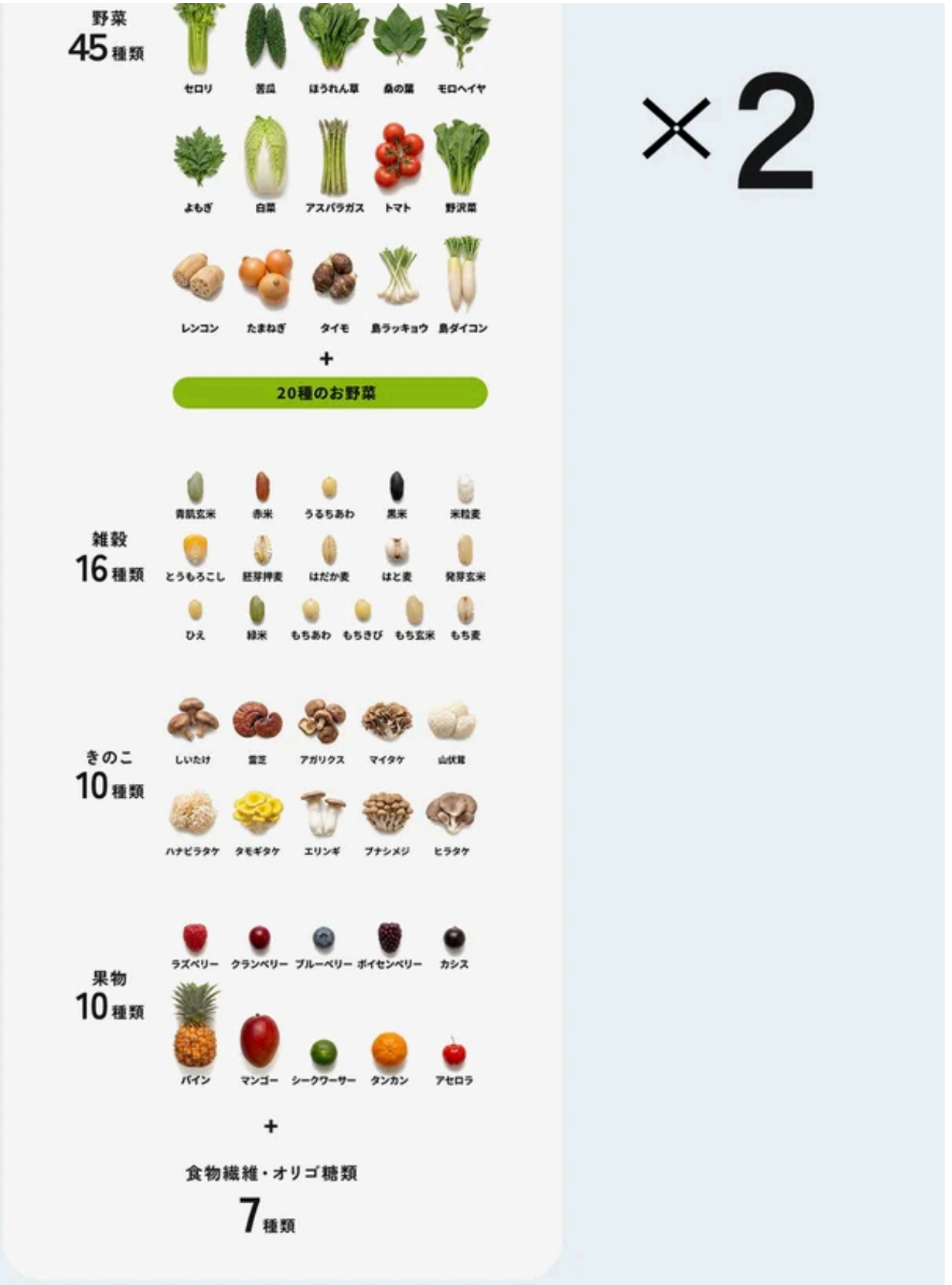
選び抜かれた恵みを
濃密に重ねた
最上位ハイグレード設計

ベースをつくり、不足を補い、多彩に広げた先へ。妥協のない栄養アプローチを極めたい方のためのプレミアム設計です。

BOOSTと同じ、7種類の食物繊維・オリゴ糖類と81種類の食材由来成分を、FloraXのプレバイオティクスの中で最大量（1日2袋・4,904mg）配合しました。菌のリレーの全走者に、それぞれの好物をたっぷりと。

BOOSTの成分を2倍に！1日たっぷり4,904mg





クラウドファンディング限定リターン

一般発売時の価格（定期便月額8,980円・検査キット単体19,800円等）より最大36%おトクに、FloraXをお試しいただけます。支援者の方にも一般のお客さまと同じWeb分析を受けていただき、分析結果に合わせた組み合わせでお届けします。

■先行販売のリターン（一部）

・Web分析ではじめる 1か月分：超早割 約33%OFF

・Web分析ではじめる 3か月分：超早割 約35%OFF

・腸内フローラ検査＋3か月分：超早割 約32%OFF

※割引率は各リターンに対応する一般発売予定価格の合計額を基準としています。リターンの内容・価格は変更になる場合があります。詳細はプロジェクトページをご確認ください。

事業責任者コメント・今後の展開

株式会社エニグモ FloraX事業責任者 コメント

「腸の中は一人ひとり違うのに、腸活はいつも“みんなに同じもの”から始まる。その違和感が、FloraXの出発点でした。サイキンソーさんの検査の知見をお借りしながら、約2年をかけて一つひとつ形にしてきました。何を選べばいいか迷い続けるのではなく、食習慣や分析結果に応じて、素材を選びながら続けていく。そんな腸活習慣の新しい当たり前を、まずはクラウドファンディングで応援してくださる皆さまと一緒につくっていきたいと考えています。」

今後の展開

FloraXは、2026年12月の一般発売を予定しています。発売後は、サービスサイト（https://florax.me）での定期便販売を中心に展開するとともに、サイキンソー社が腸内フローラ検査サービスを展開する医療機関ネットワーク等とも連携しながら、より多くの方がご自身の腸内フローラの傾向を知るきっかけづくりを広げてまいります。

サービス・会社概要

FloraX（フローラックス）について

エニグモとサイキンソーが共同開発したパーソナライズ腸活サプリメントです。腸内フローラ検査、または共同で特許を出願したWeb分析で一人ひとりの腸内フローラの傾向を可視化し、31種類※の菌を配合したプロバイオティクス「CORE」と、結果に応じた4つのフェーズのプレバイオティクスを組み合わせてお届けします。定期的なWeb分析で組み合わせを見直し、ライフスタイルの変化に合わせて続けられます。

- サービスサイト：https://florax.me

※亜種を区別して数えた菌の種類数

マイキンソー（Mykinso）について

自宅で誰でも簡単にできる腸内フローラ（腸内細菌叢）検査サービス。腸内フローラのバランスや多様性などに関する10項目が確認できます。全国1,500件以上の医療機関で受けられる「マイキンソー プロ（Mykinso Pro）」も展開しています。

- サービスサイト：https://mykinso.com/

株式会社エニグモ

世界185カ国に在住する25万人以上のパーソナルショッパー（出品者）から世界中の魅力的な商品をお得に購入できるソーシャル・ショッピング・サイト「BUYMA」を運営。登録会員数は1,222万人を突破。

- 設立：2004年2月10日
- 所在地：東京都港区赤坂4-8-15
- 代表者：代表取締役CEO 須田将啓
- HP：https://enigmo.co.jp/

株式会社サイキンソー

「細菌叢で人々を健康に」を理念に掲げ、腸内フローラをはじめとする常在細菌叢に関する研究・データベース活用を推進しています。自宅でできる腸内フローラ検査「マイキンソー」を開発し、大規模データベースとデータサイエンスを活用して事業を多角的に展開しています。

- 設立：2014年11月19日
- 所在地：東京都渋谷区代々木1-36-1 オダカビル2階
- 代表者：代表取締役社長 原洋介
- HP：https://cykinso.co.jp/

【本リリースにおける注記】

※本商品は一般食品であり、医薬品、医薬部外品、特定保健用食品、機能性表示食品ではありません。疾病の診断、治療、予防を目的としたものではありません。
※本リリースにおける「腸活」とは、適度な運動やバランスの良い食生活、発酵食品や食物繊維の摂取などを意識した健康的な生活習慣を指します。
※本サービスにおけるWeb分析および腸内フローラ検査は、疾病の診断その他の医療行為に代わるものではありません。

当プレスリリースURL
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000395.000012678.html
株式会社エニグモのプレスリリース一覧
https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/12678

本件に関するお問い合わせ先：株式会社エニグモ FloraX担当
TEL : 03-5775-4760
FAX : 03-5775-4824
E-mail : florax-contact@enigmo.co.jp